

国際ワークショップ「防災－地域活性化をつなぐ」

主催：高知大学総合科学系地域協働教育学部門  
共催：高知大学総合教育センター社会協働教育学部門

日時：2012年6月2日(土) 10時～15時：

場所：高知大学朝倉キャンパス 共通教育棟 311号室

参加費：無料

プログラム：

10:00-10:10 開会の挨拶：石筒覚  
(高知大学 総合科学系地域協働教育学部門・准教授)

10:10-11:00

基調講演：「防災とコミュニティ再生のデュアルデザイン－イタリアの事例から－」

Prof.Paola RIZZI (サッサリ大学 建築学部教授)

11:00-12:20

事例発表：

- ・ 「都市住民と農村の交流による防災と地域活性化」(大槻知史)
- ・ 「防災学習機による地場林業の再生」(ぼうむ合同会社)
- ・ 「県産材を用いた木造仮設住宅づくり」(高知工業高校)
- ・ 「地場産品を活用した防災グッズづくり」(いの町地域雇用創造協議会)
- ・ 「街路市が南海地震後の復興に果たす役割」(Sunday Market Supporters)

12:20-13:20 昼食休憩

13:20-14:30 パネルディスカッション (全参加者で議論)：

「高知の再生のために、防災と地域活性化をどうつなげるか」

14:30-15:00 コメントとアドバイス：Prof.Paola RIZZI

参加予定者：

- ・ 高知大学共通教育講義「中山間地域の生活と環境」受講者
- ・ 過年度海外派遣学生
- ・ 一般学生
- ・ その他防災やコミュニティ再生、地域活性化に関心を持つ方